

## 2012 小田原フットサルカップ 要項

- 1 名称 2012 小田原フットサルカップ
- 2 主催 小田原サッカー協会 主管 小田原サッカー協会フットサル委員会（以下、委員会）
- 3 期日 2012年2月18日、2月25日、3月4日、3月17日
- 4 会場 小田原アリーナ
- 5 目的 小田原市におけるフットサルの普及および発展を目的とする
- 6 参加資格
  - (1) 小田原市近隣を活動拠点とするチームであること。
  - (2) 2012 小田原フットサルカップに参加する意思のあるチームであること。
  - (3) 選手および役員は、本大会において他のチームに登録されていないこと。
  - (4) 参加チームは傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入していること。
  - (5) チーム登録選手は、5名以上。役員は1名（監督）以上4名以内とし、選手との兼任を認める。
- 7 参加チーム数  
8チームとする。
- 8 競技形式
  - (1) 1ブロック4チームによる予選リーグを実施し、各ブロック上位2チームが決勝トーナメントを実施し、順位を決定する。チーム数が定数に満たない場合は、競技方法の変更もあり得る。
  - (2) 予選リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。  
ア) 得失点差 イ) 総得点数 ウ) 当該チーム間の対戦成績 エ) 抽選
  - (3) 決勝トーナメントにおける引き分けの場合はPK戦を行う。
  - (4) 放棄試合が発生した場合、不戦勝チームに得点5点を付し、不戦敗チームには得点0点を付す。
- 9 競技会規定  
大会実施年度の財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。  
ただし以下の項目については、本大会の規定を定める。
  1. 競技者の数  
交代要員の数：7名以内  
ベンチに入ることができる人数：11名以内（交代要員7名以内、役員4名以内）
  2. 競技者の用具
  3. 競技時間  
リーグは30分間（前後半各15分間）のランニングタイム  
ハーフタイムのインターバル：5分間（前半終了から後半開始まで）
  4. 警告・退場  
本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。  
退場後、2分間が得点なく経過した後に選手を補充できる。
  8. 累積ファウル  
累積ファウルによるフリーキックは4つ目のファウルを記録してからとする。（3ファウル制）

## 1 0 ユニフォーム

- (1) ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は、統一された色彩のユニフォームを各試合に必ず携行すること。
- (2) ビブス等の破損しやすい素材のものは認めない。ただし、主審がやむを得ないと判断した場合はこの限りでない。
- (3) ゴールキーパーがトラウザー（スウェット）を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームのショーツと同色のものとする。
- (4) ゴールキーパーのユニフォームについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合は、試合前にチェックを受けたシャツを着用する。
- (5) 又、背番号等は本大会登録票に登録した競技者固有の背番号を付けること。尚、ケガや退場処分等の突発的なやむを得ない状況で、交代要員のゴールキーパーが不在又は準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
- (6) 選手背番号については0から99までの整数とする。

## 1 1 参加料

- (1) 参加料・登録料は1チームあたり、10,000円

## 1 2 審判およびオフィシャル

- (1) 審判はサッカー協会の派遣審判員が行う。
- (2) オフィシャル（記録、タイムキーパー）は担当チームが割り当てで行う。

## 1 3 代表者会議

2012年2月開催予定

## 1 4 その他

大会要項違反、その他不適切な行為があった場合は、委員会がその選手またはチームの処分を決定する。傷病手当については、チームの責任において処置をすること。